



交通事故の発生状況と死亡事故の特徴

～平成30年8月末～

県内の交通事故死者32件33人（前年比+4件+5人）



1 交通事故発生状況（平成30年8月末概数）

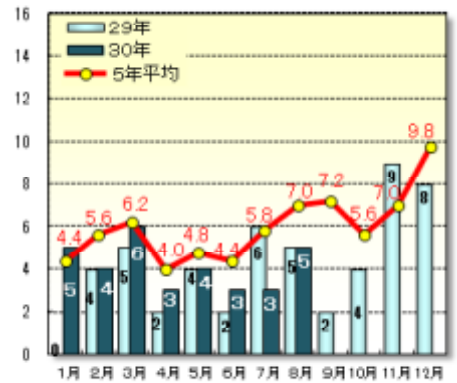
区分	発生件数	死亡事故		負傷者		
		件数	死者数	重傷	軽傷	計
本年	4,413	32	33	372	5,120	5,492
前年	4,828	28	28	433	5,667	6,100
増減数	-415	4	5	-61	-547	-608
増減率	-8.6	14.3	17.9	-14.1	-9.7	-10.0

区分	死者の状態別(人数)					高齢死者の状況(人数)		高齢運転者
	四輪車	二輪車	自転車	歩行者	その他	高齢者	高齢歩行者	
本年	16	3	3	11	0	20	8	11
前年	13	4	3	8	0	17	5	9
増減数	3	-1	0	3	0	3	3	2
増減率	23.1	-25.0	0.0	37.5	-	17.6	60.0	22.2

2 全国及び東北の死者数（平成30年8月末概数）

区分	全国	東北	宮城県	青森県	岩手県	秋田県	山形県	福島県
本年	2,179	207	33	28	40	28	33	45
前年	2,299	176	28	32	38	17	23	38
増減数	-120	31	5	-4	2	11	10	7
増減率	-5.2	17.6	17.9	-12.5	5.3	64.7	43.5	18.4

人 【平成30年12月別交通事故死者数】



3 交通死亡事故等の主な特徴

(1) 昼間の発生が約8割を占める

交通死亡事故の昼夜別では、昼間の発生が25件26人（前年比+7件+8人）で、約8割を占めています。

状態別では、四輪車乗車中が15人（前年同期11人、前年比+4人）で、中でも車両相互の正面衝突7人（前年比+6人）や追突3人（前年比+3人）の増加が顕著です。

(2) 高齢者が約6割を占める

高齢者の交通死亡事故は19件20人（前年比+2件+3人）で、交通事故死者に占める高齢者の割合は約6割（死者33人中20人、60.6%）となっています。《全国の8月末現在の高齢者死者数は全死者2,179人中1,201人、55.1%》

死者の状態別では、歩行者が8人（夜間3人、昼間5人）で、四輪車乗車中が10人、そして自転車乗用中が2人です。

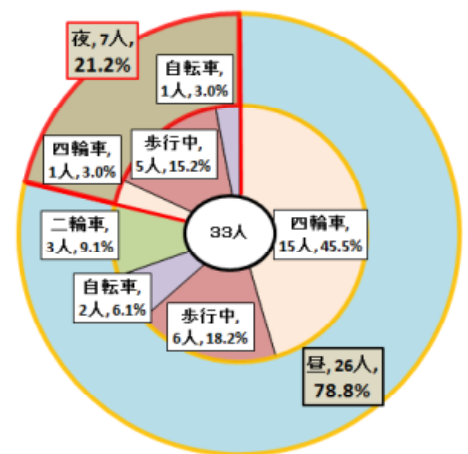
(3) 高齢運転者による事故が3割以上を占める

高齢運転者が第1当事者となった交通死亡事故は11件11人（前年比+2件+2人）で、全死亡事故の3割以上（死亡事故32件中11件、34.4%）を占めています。

事故類型別では人対車両3件、車両相互5件（正面衝突2件、追突2件、右折直進1件）、そして単独事故等3件です。

《県内の運転免許保有者数は、総数1,545,353人、うち65歳以上の高齢者は327,244人、構成率21.2%（平成29年末現在）》

【平成30年昼夜別・状態別死者数】



(4) 高齢歩行者事故が増加

歩行者の交通死亡事故は11件11人（前年比+3件+3人）で状態別死者の3割以上（死者33人中11人、33.3%）を占め、うち8人は高齢歩行者（前年比+3人）となっています。

発生場所の道路形状は、交差点内が6件、直線道路が5件で交差点内の事故は6件とも横断歩道上で発生しています。

(5) 自転車及び二輪車の交通事故発生状況

自転車乗用者が死亡した事故は3件3人（前年比±0件±0人）で、自動二輪車及び原付自転車が関係した死亡事故は3件3人（前年比-1件-1人）となっています。

(6) 飲酒運転事故の発生状況

飲酒運転（原付以上）による死亡事故は1件1人で、前年比±0件±0人です。

また、県内の飲酒運転による人身事故は50件（死者1人、負傷者68人）で、前年比±0件（死者±0人、負傷者±0人）です。

うち、仙台市内の発生は24件で前年比-1件です。

【平成30年状態別年齢別死者数】

